

## 目標達成計画

## 【 目標達成計画 】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	36	接遇面において、目線を合わせた会話や尊敬を持った言葉使いができていない時もあるが、できていない時もある為1年を通してできるようになる。	接遇について職員同士で注意しあえる環境がつかれるようにする。	毎月の改善目標としミーティングでモニタリングを実施。3ヶ月ごとにミーティングにて実施状況を確認する。	12ヶ月
2	35	緊急時対応マニュアルを整備し、実際に想定した内容での訓練を実施しているが、救命講習をしばらくしてない。	けが、転倒、発熱、呼吸困難等、緊急事態に備えた状況判断ができるマニュアルを基に状況に応じた訓練や救命講習などへの参加を積極的に進めます。	消防署が行う救急救命講習や研修に積極的に参加し、職員がしっかり判断できる体制を早急に整備する。	6ヶ月
3	26	ケアプランに本人が楽しみを持てる内容が具体的に明記されていないため、職員も取り組み方法が統一されていない。	本人の楽しみが充足できるケアプランを作成し、職員が具体的にケアプランのサービス内容を意識したケアが実行できる。	アセスメントから本人の楽しみを引き出し、実現できるように、具体的な目標の設定と、サービス内容から、日々のケアで職員が実行できるようより具体的な方法を明記していく。	6ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。